

IV 松本秀峰中等教育学校

1. 基本方針と主な取り組み

本校の特徴の一つ“様々な自主活動支援”に注力し、「科学の甲子園」3年連続出場、県下初の「数学の甲子園」出場、「中学生ロボコン」で全国大会2年連続出場や「模擬国連全国大会」出場を果たすなど、これまで以上の成果が得られ、他校との差別化を明確にしながら“秀峰の教育”を発信することができた。

進路関係では、最難関大学への合格指導に注力。東大3名（現役）ほか旧帝大に合計6名が合格。また、国立大医学科推薦入試で4名ほか医学科17名の合格者を出したことで医学科進学の実績をアピールすることができた。最難関大学への進学数は過去最高となり、地域からの一層の評価が得られた。

生徒募集では、進路実績および各種コンテスト入賞実績に関心が集まり、年間通じて学校説明会への参加人数が過去最高となるとともに、入試での志願倍率も過去最高の2.5倍となった。

2. 主な個別事業

1) 6年一貫の進路・学習指導目標の設定

過去9年間の進路指導および学習指導の状況から6年間の指導目標を検討し、建学の精神に明記される人材を育成することを念頭に、学年毎に設定した。

2) 授業および学習指導について

生徒への授業アンケートを実施し、教員個々に課題点について確認をした。また、学習指導では、前期課程における学習計画作成の指導を強化して学習時間の確保と学力の底上げを図るとともに、後期課程での自己分析型学習への布石とした。

受験対策としては、放課後セミナーを充実させるとともに、進路指導部がイニシアティブをとりながら6学年との連携を強化し、最難関大学への受験指導に注力した。

3) 学校生活等に係わる事項

「ふれあい集会」は、生徒会主体の企画・運営の位置づけを明確にし、生徒のアイデアができるだけ反映できるよう支援。自主活動に関する報告も充実してきており、先輩から後輩へ活動を引き継いでいく場となってきている。

また、通学時の電車マナーなど、「秀峰生らしさ」について考えながら日々行動することを心がけるよう指導。風紀委員会の取り組みを中心に、適切な指導内容の検討を随時行い充実させた。

4) 行事など取り組みの改善

生徒会からの要望により秀峰祭の後夜祭の実施方法を見直し、前期生と後期生が始終一体感を持って実施できるようにした。前期生にとっても、次年度以降の企画運営の参考となることが期待できる。

また、企画から運営までを生徒のみで実施する生徒会行事“スポーツイベント”も3回目となり、中身の充実が図られることで高い達成感を得ることができた。

5) イギリス海外研修

6回目のイギリス海外研修を実施。イースター期間と重なったため各研修場所の設定に困難もあったが、業者と協議を重ね、成功裏に研修することができた。これまでの海外研修での積

み上げを十分に生かしたプログラムとして充実した内容となった。

6) “特性・個性・才能の発見と育成”

自主活動を教員が支援する取組を充実させることにより、様々な公募プロジェクトへの参加やコンテスト入賞などの成果が得られた。また、それらの活動を「ふれあい集会」などで紹介する場を増やすことで、生徒一人ひとりの特性・個性の発見と育成を図った。

3. 生徒支援等

1) 健康管理

保健室に来室した生徒について教職員グループウェアによる速やかな情報共有を図り、保護者に安心と信頼をいただける対応に努めた。

2) パーソナルサポート

心の問題を抱えた生徒には、スクールカウンセラーによるカウンセリングを定期的実施(希望制)。場合によっては保護者のカウンセリングも行うなどの支援を行った。

3) PST 活動

生徒の主体的な活動の後方支援が中心となった。特に、秀峰アカデミアでは 20 名を超える保護者の方々を講師に、様々な分野の講座が開設され、生徒からも大変好評であった。

4. 生徒の状況

1) 生徒の在籍状況(平成 31 年 3 月 31 日現在) ※31 年度の海外帰国生の編入は 1 名

1 学年 86 名(男子 35 名、女子 51 名) / 2 学年 79 名(男子 38 名、女子 41 名)
3 学年 80 名(男子 42 名、女子 38 名) / 4 学年 79 名(男子 39 名、女子 40 名)
5 学年 79 名(男子 30 名、女子 49 名) ※6 学年卒業時 78 名(男子 41 名、女子 37 名)

2) 生徒会(委員会・部活動)

いずれの活動も上級生主導による自主的取り組みが顕著になった。生徒会活動では、これまで同様“考える”機会を設け、意識ある学校生活を指導した。

5. 進路状況 ※合格状況は別表の通り

卒業者数 78 名(男子 41 名、女子 37 名) / 進学者数 57 名 / 就職者数 0 名

6. 教職員採用状況

31 年度採用では複数回採用試験を実施。国語 1 名・社会 1 名・数学 2 名を新規に採用した。しかし、英語、国語、数学、理科(物理)に必要な職員数を満たさず、32 年度での採用を予定している。

7. 生徒募集・広報活動

過去 3 回の大学合格実績とこれまでの教育実践を最大限にアピールする募集活動を展開。源智寮の受入が難しいため、通学可能な地域での募集活動を中心に行った。

広報メディアとして全国高校大学合格一覧が掲載される「サンデー毎日」にも広告を掲載。第 1 回説明会から参加者数が過去を上回り、入試での志願倍率が 2 年連続で 2 倍を超えた。

松本秀峰中等教育学校 2019（平成31）年度大学入試 合格状況

国立大学

大学	現役	既卒	計
東京大学	3		3
京都大学	1		1
名古屋大学		1	1
大阪大学	1		1
神戸大学	1		1
浜松医科大学	1		1
茨城大学	1		1
千葉大学	1		1
横浜国立大学	2		2
信州大学	8	2	10
新潟大学	2		2
防衛医科大学校	1		1
防衛大学校	1	1	2
職業能力開発総合大学校	1		1
合計	24	4	28

公立大学

大学	現役	既卒	計
山梨県立大学		1	1
長野県立大学	1		1
石川県立大学	1	1	2
高知県立大学	1		1
合計	3	2	5

海外

大学	現役	既卒	計
University of Alberta	1		1
Western University	1		1
University of Calgary	1		1
University of Victoria	1		1
Simon Fraser University	1		1
Charles University	1		1
他	7		7
合計	13	0	13

私立大学

大学	現役	既卒	計
慶應義塾大学	1	1	2
早稲田大学	7	2	9
上智大学	1		1
東京理科大学	4	2	6
明治大学	5	1	6
青山学院大学	1		1
立教大学	3		3
中央大学	5		5
法政大学	5		5
関西大学	1		1
関西学院大学	1		1
同志社大学		2	2
立命館大学	5	2	7
津田塾大学	4		4
芝浦工業大学	7		7
合計	50	10	60

医学部医学科

大学	現役	既卒	計
信州大学	2	1	3
新潟大学	1		1
浜松医科大学	1		1
自治医科大学	1		1
順天堂大学		1	1
日本医科大学	1	1	2
昭和大学	1	1	2
国際医療福祉大学	2		2
岩手医科大学		1	1
東海大学	1	1	2
愛知医科大学		1	1
合計	10	7	17

卒業生数 78名（男子41名、女子37名）